

# RYOBI

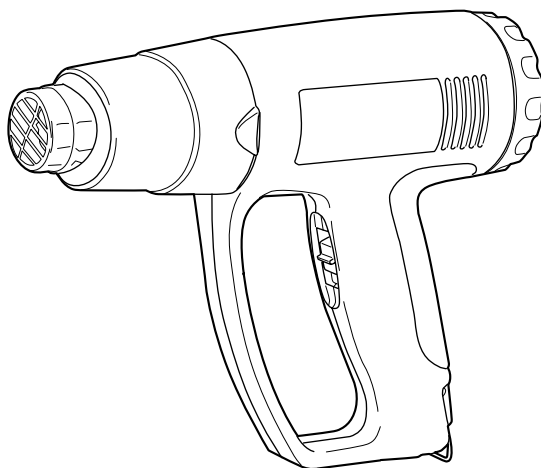
## ホットエアガン

### HAG-1550

### 取扱説明書


ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



#### もくじ

- ・安全上のご注意 ..... 1～4
- ・各部の名称・仕様 ..... 5
- ・付属品・用途 ..... 5
- ・収納位置および用途 ..... 6
- ・操作方法 ..... 6～8
- ・作業方法 ..... 8～9
- ・保守と点検 ..... 10

 二重絶縁

6986267

このたびは、リョービホットエアガンをお買い上げいただきありがとうございます。  
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。

使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

### 注意文の「⚠ 警告」、「⚠ 注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ 警告」と「⚠ 注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

**⚠ 警告**：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

**⚠ 注意**：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、**⚠ 注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

**⚠ 警告**・**⚠ 注意**以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

## ■安全上のご注意

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

### ⚠ 警告

安全作業のために：

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
  - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
  - ・ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
  - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
  - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
  - ・ 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
  - ・ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
  - ・ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
  - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。
  - ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
  - ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
  - ・指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
  - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがあるので着用しないでください。
  - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
  - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
  - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. 防音保護具を着用してください。
  - ・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。
11. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
  - ・電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。
12. コードを乱暴に扱わないでください。
  - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
  - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
13. 加工するものをしっかりと固定してください。
  - ・加工するものを固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
14. 無理な姿勢で作業をしないでください。
  - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
  - ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
  - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
  - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
  - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
  - ・使用しない、または修理する場合。
  - ・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
  - ・その他危険が予想される場合。

## ⚠ 警告

17. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
  - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。
18. 不意な始動は避けてください。
  - ・電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
  - ・電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
  - ・屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
20. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
  - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
  - ・常識を働かせてください。
  - ・疲れている場合は、使用しないでください。
21. 損傷した部品がないか点検してください。
  - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
  - ・可動部分の位置調整、および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
  - ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。  
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。  
スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
  - ・スイッチで始動、および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
  - ・この取扱説明書、およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
23. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。
  - ・この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
  - ・修理は、必ずお買い上げの販売店にお申しつけください。
  - ・修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

### 騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

## ホットエアガンご使用に際して

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、ホットエアガンをご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

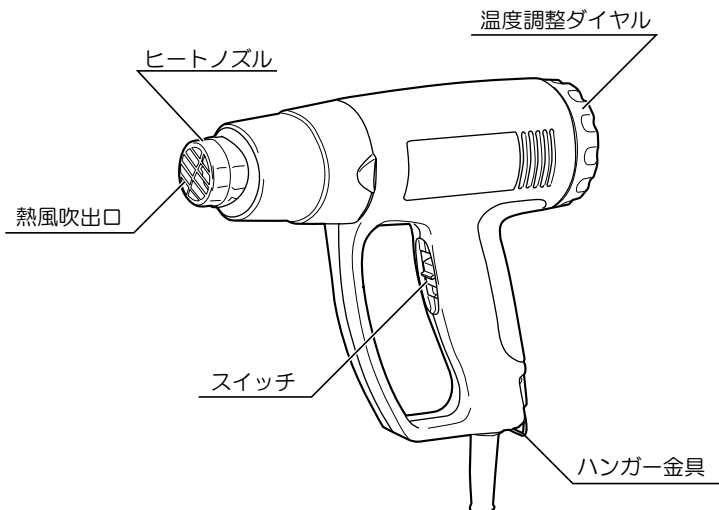
### 警告

1. 使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。
  - ・表示を超える電圧で使用すると、発熱や機械損傷による事故の原因になります。
2. 揮発性引火物(シンナー、ガソリンなど)や可燃物の近くでは使用しないでください。
  - ・引火、爆発の恐れがあります。
3. 使用中は、吹出口に手や顔を近づけないでください。また、使用直後のノズルは高温になっていますので触らないでください。
  - ・やけどの原因になります。
4. 人や動物に直接熱風を吹きつけたり、ヘアドライヤーとしての使用はしないでください。
  - ・やけどの原因になります。
5. 使用中、機械の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。
  - ・そのまま使用していると、やけどやけがの原因になります。
6. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
  - ・破損や亀裂、変形があるとけがの原因になります。

### 注意

1. ノズルは取扱説明書に従って確実に取付けてください。
  - ・確実に取付けていないと作業中に外れ、やけどやけがの原因になります。
2. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っ張られたり、引っかけたりしないようにしてください。
  - ・材料や機体を落としたときなど、事故の原因になります。
3. 加熱対象物にノズル先端を近づけ過ぎないでください。
  - ・先端を近づけ過ぎると、本体の温度が急激に上昇し、発火の原因になります。
4. ノズル先端を上下左右に動かしながらゆっくり加熱してください。
  - ・1ヶ所を連続して加熱すると火災の原因になります。

## ■各部の名称



## ■仕様

- ・電源 …………… 单相・交流 100 V
- ・定格電流 …………… 12 A
- ・消費電力 …………… 1,200 W
- ・風量   LOW …………… 200 ℓ /min
- HIGH …………… 400 ℓ /min
- ・熱風温度 …………… 50 ~ 550℃
- ・コード長さ …………… 2 m
- ・機体寸法（長さ×幅×高さ） … 246 × 75 × 200 mm
- ・質量 …………… 0.8 kg
- ・絶縁方式 …………… 二重絶縁

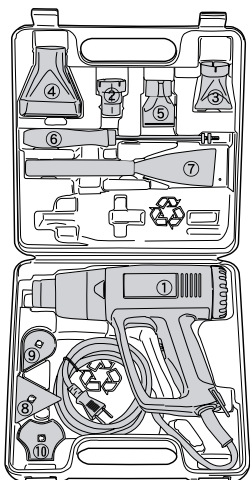
## ■付属品

- ・ノズル (A) …………… 1
- ・ノズル (B) …………… 1
- ・ノズル (C) …………… 1
- ・ノズル (D) …………… 1
- ・スクレーパ …………… 1
- ・スクレーパブレード (A) …………… 1
- ・スクレーパブレード (B) …………… 1
- ・スクレーパブレード (C) …………… 1
- ・スクレーパハンドル …………… 1
- ・キャリングケース …………… 1
- ・スタンド …………… 1

## ■用途

- ・ペンキ、漆喰、発泡剤などの乾燥。
- ・塩ビパイプの曲げ加工。
- ・塩ビ系シート of 熱溶着、加圧加工。
- ・塩ビ系溶接棒を使っての目違埋加工。
- ・ペンキ、ニス、接着剤の加熱剥離。
- ・カーペット、ビニールシート、ステッカーなどのはがし加工。
- ・熱収縮フィルムによる加熱包装。
- ・熱収縮チューブによる加熱加工。
- ・解凍、除霜、凍結防止。
- ・プラスチック製品の加熱加工成形。
- ・機械部品の局部加熱。

## ■ 収納位置および用途



No	名称	用途
1	本体	
2	ノズル (A)	狭い部分での作業などに
3	ノズル (B)	剥離作業や加熱包装などに
4	ノズル (C)	シート加工など広範囲な作業などに
5	ノズル (D)	塩ビパイプ加工用などに
6	スクレーパハンドル	スクレーパブレードの固定具
7	スクレーパ	剥離加工用の補助具。剥離作業などに
8	スクレーパブレード (A)	スクレーパハンドルに付けて剥離した
9	スクレーパブレード (B)	塗料やニスを取除き
10	スクレーパブレード (C)	細かい部分の壁紙剥がしなど
—	スタンド	

## ■ 操作方法

### ● スイッチの扱い方、風量の切換え

#### ⚠ 警告

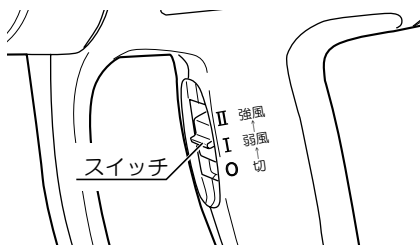
・使用電源は必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、発熱や機械損傷による事故の原因になります。

・スイッチはスライド式です。

「O」位置：スイッチ OFF の状態

「I」位置：スイッチ ON 弱風 (200 ℓ / min)

「II」位置：スイッチ ON 強風 (400 ℓ / min)



### ● サーマスタットについて

#### ⚠ 注意

・本機から離れるときは、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

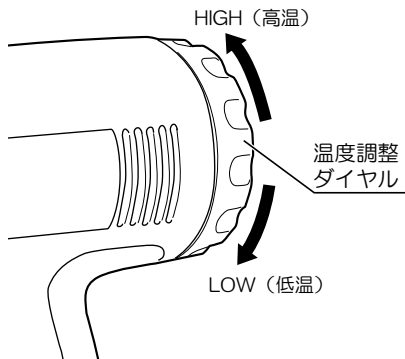
・本機には加熱防止のため、サーモスタットが内蔵されています。

本機はスイッチ ON / OFF の状態にかかわらず、本体が高温になるとサーモスタットが作動し、モーターが動きません。

スイッチを OFF にし、本体の温度が下がるまでしばらく待ってから使用してください。

## ●温度調整（熱量）

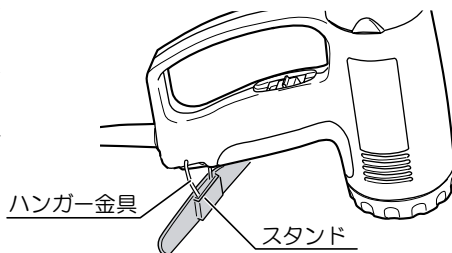
- ・本体後部の温度調整ダイヤルを回すことにより吹出し温度の調整ができます。



## ●ハンガー金具

### ⚠ 警告

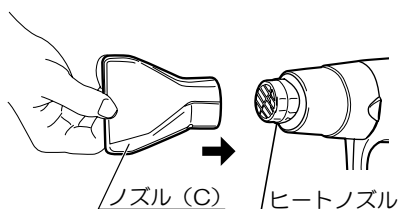
- ・使用直後のノズルは高温になっていますので触らないでください。やけどの原因になります。
- ・吹出口を上向きにして使用する際の支えとして使用できます。付属品のスタンドをハンガー金具にさし込んで本体を立てます。また、高い所などで使用する際に落下防止用として吊りヒモを付け、手首などに吊り下げることが可能です。



## ●ノズルの取付け

### ⚠ 警告

- ・ノズルの取付け、取外しのときはスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。
- ・使用直後のノズルは高温になっていますので触らないでください。やけどの原因になります。
- ・作業用途に合わせてノズルを付換えて使用してください。  
取付けは、ヒートノズルにノズル（C）をさし込みます。





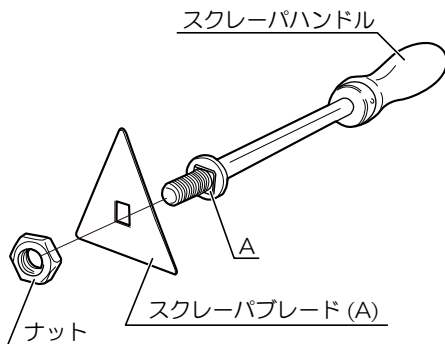
## ●スクレーパブレードの取付け

- スクレーパハンドルにスクレーパブレードを取付けて使用します。

スクレーパハンドルのナットを取外します。

スクレーパハンドルに右図順に取付け、ナットを締付けて固定します。

(注) 右図 A の口部分にブレードの中穴 (口) を合わせて確実に取付けてください。



## ■作業方法

### ⚠ 警告

- 揮発性引火物 (シンナー、ガソリンなど) や可燃物の近くでは使用しないでください。引火、爆発の恐れがあります。
- 使用中は、吹出口に手や顔を近づけないでください。また、使用直後のノズルは高温になっていますので触らないでください。やけどの原因になります。

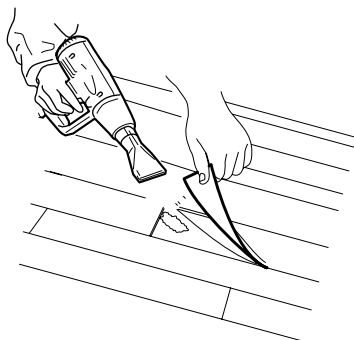
## ●作業手順

1. 本体のスイッチを ON にし、ノズルの先端を剥離しようとする加熱対象面から約 5cm または 10cm 以上離れた (P 9 表参照) 位置で加熱します。

2. 塗料が軟らかくなったら、スクレーパを使用してムラのないように削り落とします。

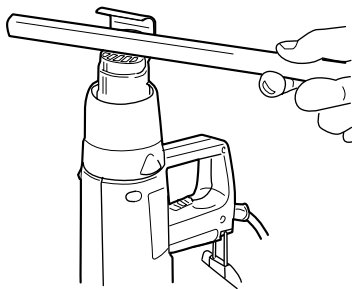
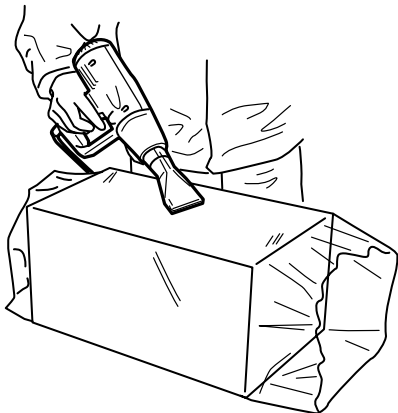
(注) 加熱対象材の温度に充分注意してください。

(注) 作業中本体の温度が上がり過ぎた場合、サーモスタットが働きモーターが停止します。この場合、スイッチを切り、本体を冷却してください。



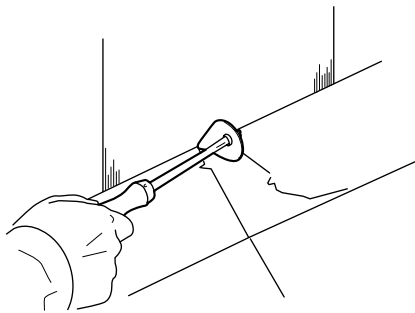
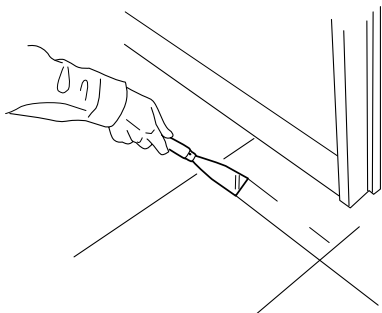
## ●作業例

- ・熱収縮フィルム、チューブによる加熱包装に。
- ・塩ビパイプの曲げ加工に。



- ・スクレーパを使用してタイルなどの剥がし作業に。

- ・スクレーパブレードをスクレーパハンドルに取り付け、細かい部分の剥がし作業に。



●加熱作業の際には下表を目安にし、火災に十分注意して使用してください。

<p>可燃物の加熱 (紙、木材、 プラスチックなど)</p>	<p>使用の際には温度を低めに設定し、加熱対象からノズルの先端までの距離を <b>10cm 以上</b> 離して使用してください。ノズル先端を上下左右に動かしながらゆっくり加熱してください。1ヶ所を連続して加熱すると火災の原因になります。</p>
<p>非可燃物の加熱 (金属、石、 コンクリートなど)</p>	<p>加熱対象からノズルの先端までの距離を <b>5cm 以上</b> 離して使用してください。先端を近づけすぎると、本体の温度が急激に上昇し、発火の原因になります。</p>

## ■保守と点検

### 警告

- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前にスイッチを切り、電源プラグを必ず電源コンセントから抜いてください。けがや感電の原因になります。

### ●各部取付けネジの点検

- ・ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

### ●使用後の手入れ

- ・油污れなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体をふいてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

### ●作業後の保管

- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手が届く範囲や落下の恐れがあるところは避けてください。

### ●修理について

- ・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご購入の場合、あるいは取扱い上ご不明の点、ご質問など遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、  
ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。



**RYOBI**

発売元

**リョービ販売株式会社**

本社 〒468-8512

名古屋市天白区久方1-145-1

TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141

<http://www.ryobi-group.co.jp/r-sales/>